保護者の方へ　この書類を施設に提出する場合、提出用封筒に添付書類を同封のうえ、氏名等を記入して提出してください。

様式１

子育てのための施設等利用給付認定（変更）申請書

０９

（宛先）京都市長

記入の際に鉛筆又は消せるボールペンは使用しないでください。

【同意事項】
1　適切な教育・保育サービスの提供のため、施設等利用給付認定の審査、補足給付事業に係る事務及びその他教育・保育サービスについて、申請者や同一世帯の世帯員の課税状況等の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあること。
2　申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給、その他教育・保育サービスに関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者等に提供すること。
3　子ども・子育て支援法（以下「法」という。）第３０条の１１の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があること。
4　新年度４月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、法第３０条の５第５項の規定に基づき、審査結果のお知らせを延期する場合があること。
5　申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消されることがあること。
6　認定希望日現在で、法第７条第１０項第４号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定を受けられないこと。
7　幼稚園及び法第７条第１０項第５号の規定による預かり保育を利用する児童の保護者は、保護者又は施設から特別の申し出がない限り、施設等利用費に係る申請について、利用する施設の設置者・施設長（園長）に委任すること。
8　取得した個人番号は、法に基づく施設等利用給付認定に関する事務に利用すること。

以上の事項に同意のうえ、施設等利用給付に係る認定を申請します。

申請日	年　月　日

申請者（保護者）氏名 ※児童と同居の保護者	ふりがな （生年月日）　年　月　日
住　所	〒　－
連絡先	自宅（　－　－　） 父携帯（　－　－　）　母携帯（　－　－　）

※日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

１　振込希望先金融機関（記載内容が確認できない場合には通帳の写しの提供を求めることがあります。）

金融機関名	本(支)店名	店番号	口座番号(右 詰 め)	申請者（保護者）の口座名義
銀　行 信用金庫 農業協同組合	本店 支店 出張所		普 通	フリガナ

※上記申請者と同一名義の口座を記入してください。

２　申請児童

認定（利用）開始希望日	□ 令和９年４月１日（４月入園の場合）　□ ３歳の誕生日前日（満３歳入園の場合）　□　年　月　日		
ふりがな		認定区分	□ 新１号　□ 新２号　□ 新３号
氏　名	（生年月日）　年　月　日	保育利用	□ 保育利用中（利用施設名：　） □ 保育申込中（第1希望施設名：　）
申請者との続柄		個人番号（マイナンバー）	

認定（利用）開始希望日	□ 令和９年４月１日（４月入園の場合）　□ ３歳の誕生日前日（満３歳入園の場合）　□　年　月　日		
ふりがな		認定区分	□ 新１号　□ 新２号　□ 新３号
氏　名	（生年月日）　年　月　日	保育利用	□ 保育利用中（利用施設名：　） □ 保育申込中（第1希望施設名：　）
申請者との続柄		個人番号（マイナンバー）	

（認定区分については以下を確認のうえ、記入してください）

認定区分と対象児童		対象施設・事業	対象となる方・必要な要件
新１号	満３歳以上（満３歳の誕生日前日から新１号認定を取得可能）	幼稚園（新制度対象外）、特別支援学校幼稚部　等	幼稚園の教育標準時間のみ利用で預かり保育を利用されない方、保育が必要な理由に該当しない方（新２・新３号認定に該当しない方）
新２号	３歳児以上（**３歳の誕生日を迎えた後の４月以降が対象**）	上記に加え、幼稚園又は認定こども園の預かり保育、認可外保育施設、一時預かり、病児保育　等　※	保護者のいずれもが保育が必要な理由に該当していること。別途、以下の書類が必要。 ○保育が必要な理由書 ○保育が必要な理由に応じた添付書類 （就労証明書、在学証明書、母子手帳の写し等）
新３号	０～２歳児（**市民税非課税世帯に限る**）		

※無償化対象となる認可外保育施設や一時預かり等の無償化対象施設・事業の一覧は、案内文に掲載の京都市のホームページに掲載しています。利用予定の施設が無償化対象施設かは事前に確認してください。

裏面も記入してください。

3　利用（予定）の施設について

児　童　名	施　設　名	利用サービス	利用開始月（予定含む）
	（市外の場合の所在地：　　）	幼稚園、認可外保育施設、一時預かり その他（　　）	年　　月
	（市外の場合の所在地：　　）	幼稚園、認可外保育施設、一時預かり その他（　　）	年　　月

4　世帯員（申請児童を除く／家計を同じくする別居の家族を含む）

世帯員（保護者・きょうだい・祖父母等）	ふりがな 氏名	申請者との続柄	生年月日	職業又は学校名等	個人番号（マイナンバー）
		申請者本人	年　月　日		
			年　月　日		
			年　月　日		
			年　月　日		
			年　月　日		
			年　月　日		

5　世帯状況（以下は申請児童からみた続柄で記入してください）

ひとり親世帯	□　非該当　□　該当　（　死別　・　離婚　・　未婚　・　その他（　　））		
別居者の有無と対象者	□　無　□　有（　父　・　母　・　きょうだい、その他（　　））		
別居理由	□ 就労 □ 就学 □ 出産　□ 介護・看護　□ 離婚協議中　□ その他（　　）		
別居の場合の住所			
別居（予定）期間	年　　月　　日　～　　年　　月　　日		
生活保護受給の有無	□　無　　□　有　（保護開始月　　年　　月　）		
障害がある人の有無	□　無　　□　有（以下も記載してください。）		
氏名			
障害等級等※			

※　京都市で内容が確認できない場合、別途書類等の提出を依頼することがあります。

⬇【この欄は、「2　申請児童」欄で新２号又は新３号認定を希望される方のみ記入してください】

6　保育が必要な理由（それぞれ主なものを１つ選択。保育が必要な理由書及び保育が必要な理由の添付書類が必要です。）

父 その他 （　　）	□　就労(内定含む)　□　疾病・障害　□　介護・看護　□　災害復旧 □　求職活動　□　就学　□　育児休業中の継続利用　□　その他（　　）
母 その他 （　　）	□　就労(内定含む)　□　妊娠・出産　□　疾病・障害　□　介護・看護　□　災害復旧 □　求職活動　□　就学　□　育児休業中の継続利用　□　その他（　　）

（R8．10）